

### 世界的な株価下落と今後の見通しについて ～堅調な景気やIoT関連企業の業績見通しに変化なし

※当資料は、BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社が提供するコメント等を基に大和投資信託が作成したものです。  
※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

2018年2月8日

#### お伝えしたいポイント

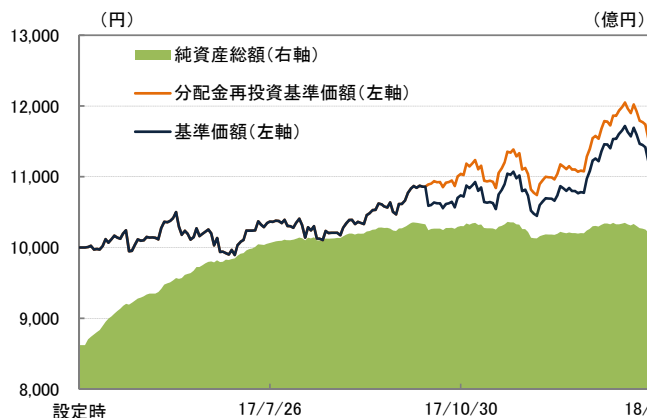
- 米国の金利上昇を受けて世界的な株安へ
- 堅調な景気やIoT(モノのインターネット)関連企業の業績見通しに変化なし
- 今後の運用方針に変更はなく、割安な株価バリュエーションとなった銘柄に注目

※当ファンドにおけるIoT関連企業とは、IoTを活用した製品・サービスの提供およびビジネスの創出・拡大を行なう企業、IoTを支える通信インフラ(社会基盤)を管理、提供する企業、IoTに関連した技術を駆使し、AI(人工知能)に携わる企業等を言います。

#### 基準価額・純資産総額の推移

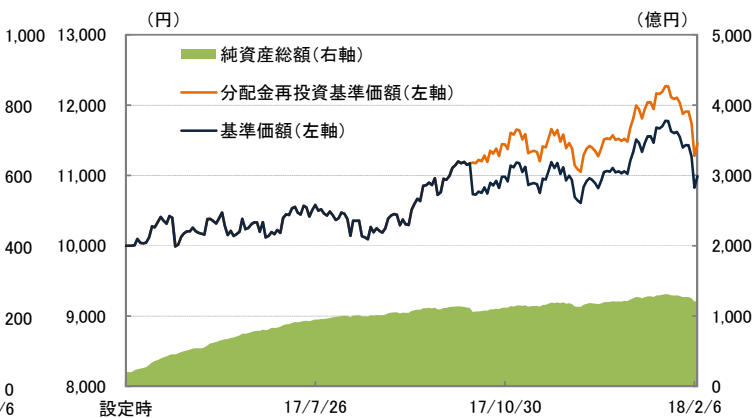
##### <為替ヘッジあり>

(当初設定日(2017年4月21日)～2018年2月7日)



##### <為替ヘッジなし>

(当初設定日(2017年4月21日)～2018年2月7日)



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。  
※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

#### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

## 米国の金利上昇を受けて世界的な株安へ

世界の株式市場は2月2日（現地、以下同様）から価格変動の激しい展開となっており、米国のS&P500指数は2日に2.1%、5日に4.1%下落したほか、日本のTOPIX（東証株価指数）も5日に2.2%、6日に4.4%下落しました。

今回の株価下落は、米国の金利上昇とボラティリティの上昇が引き金となっていると考えられます。2月2日に、米国10年債の利回りは2.8%台まで上昇し、約4年ぶりの水準となりました。米国の雇用統計がしっかりした内容であったことや賃金上昇率が市場予想を上回ったこと、米国の経済成長への期待などから今後のインフレ期待が高まり、2018年の利上げペースが加速するとの思惑が広がったことなどが、金利上昇の要因と考えられます。

VIX指数（S&P500のオプション取引の値動きから算出されるボラティリティ指数）が5日に急上昇したことも投資家心理を悪化させ、株価下落の要因になったと考えられます。

また、今回の株価下落は景気や企業業績などファンダメンタルズに基づくものではなく、長期金利の上昇などをきっかけとしたコンピューターを駆使したプログラム取引などのテクニカルな要因も影響したと考えています。

## 堅調な景気やIoT関連企業の業績見通しに変化なし

米国で税制改革法が成立したことで、世界各国の経済成長に勢いが増すことが期待されます。IoTの分野に関しては、世界的に良好な経済環境が続いていることに加え、米国の税制改革法成立によって設備投資への追い風が期待されることなどが支援材料になる見通しです。米国企業については低い法人税率の恩恵から、国外にある資金を米国に戻す動きや資金を設備投資等に振り向ける動きが予想され、IoTに関連した製造業部門や情報技術投資について前向きにみています。

IoT関連企業の業績動向について、保有銘柄の中ではスカイワークス・ソリューションズやルメンタム・ホールディングスなどが良好な決算を発表しています。両銘柄ともアップルのiPhoneの売り上げ見直し引き下げなどを受けて、1-3月期の売り上げに対する市場予想は下方修正されていますが、RF（高周波）半導体や3D（3次元）センサーなどが好調であることから、2018年下半年は引き続き堅調とみています。

## 今後の運用方針に変更はなく、割安な株価バリュエーションになった銘柄に注目

昨年後半以降、世界の株式市場が設備投資の増加や米国の税制改革の動向などを背景に堅調に推移する中、IoT関連銘柄も上昇しました。しかし、同時に米国10年債の利回りも2017年12月末の2.4%台から2月2日には2.8%台まで上昇しました。2月2日に発表された米国の雇用統計などを受けて金利上昇に対する投資家の警戒感は強まっており、短期的には値動きの大きな展開が予想されますが、これらの力強い経済指標や米国の税制改革に伴う企業収益の増加が今後の株式市場の支援材料になると思われます。

今後の運用方針に変更はなく、相対的に低い株価バリュエーションやEPS（一株当たり利益）、FCF（フリー・キャッシュ・フロー）の改善が見込まれる企業に着目していきます。グローバルのPMI（購買担当者指数）などの指標が力強いことから、IoT関連企業の多くは引き続き堅調な決算が見込まれますが、株価バリュエーションの水準によっては一時的に下落することも想定されます。しかしながら、今回の株価下落によって株価バリュエーションの水準も調整され、さらなる大幅下落の可能性は低いと考えています。半導体や半導体メモリー関連銘柄については過去数カ月で一部過熱感のある銘柄を売却してきましたが、今後株価がさらに下落し株価バリュエーションが魅力的な水準になった際には買い付けを検討します。

引き続き、高い成長が期待されるIoT関連企業に投資を行うことで、信託財産の成長を目指して運用を行ってまいります。「為替ヘッジあり」では、保有する実質外貨建資産について為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いません。

以上

# ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド – AI新時代 – (為替ヘッジあり／為替ヘッジなし)

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

## ファンドの目的・特色

### ファンドの目的

世界のIoT関連企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

### ファンドの特色

- 世界のIoT関連企業の株式に投資します。  
※株式…DR（預託証券）を含みます。  
※IoT（Internet of Things）とは、コンピュータなどの情報通信機器だけでなく、世の中に存在するさまざまな物体（モノ）が通信機能を持ち、インターネットに接続することをいいます。

## 当ファンドにおけるIoT関連企業とは

- IoTを活用した製品・サービスの提供およびビジネスの創出・拡大を行なう企業
  - IoTを支える通信インフラを管理・提供する企業
  - IoTに関連した技術を駆使し、AI（人工知能）に携わる企業 等
- 株式の運用は、BNY メロン・アセット・マネジメント・ノースアメリカ・コーポレーションが行ないます。
  - 「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」の2つのファンドがあります。

### 為替ヘッジあり

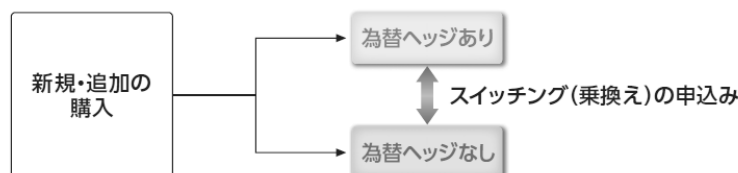
- 為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。  
※ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。  
※為替ヘッジを行なう際、日本円の金利が組入資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

### 為替ヘッジなし

- 為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。  
※基準価額は、為替変動の影響を直接受けます。

## スイッチング(乗換え)について

◆「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」との間でスイッチング(乗換え)を行なうことができます。



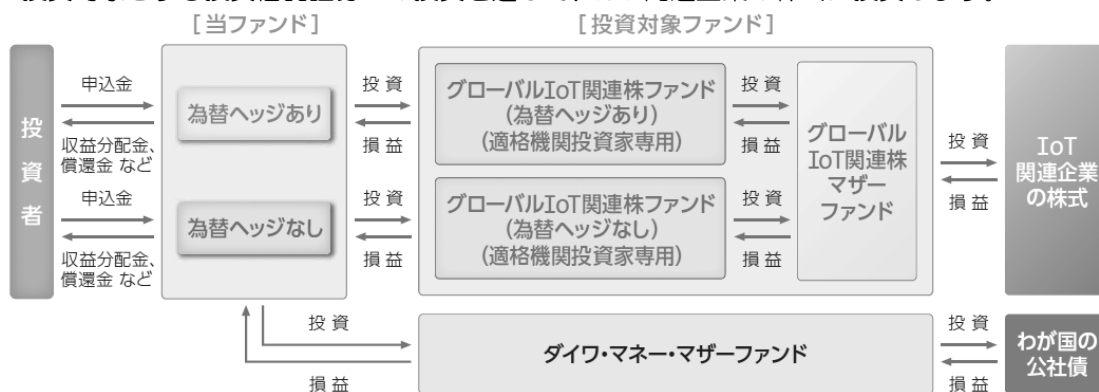
販売会社によっては「為替ヘッジあり」または「為替ヘッジなし」のどちらか一方のみのお取り扱いとなる場合があります。また、販売会社によっては、スイッチング(乗換え)のお取り扱いがない場合があります。くわしくは販売会社にお問合せ下さい。

## ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド –AI新時代– (為替ヘッジあり／為替ヘッジなし)

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

### ファンドの目的・特色

4. 当ファンドは、複数の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、IoT 関連企業の株式に投資します。



- ◆各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。  
ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド–AI新時代–(為替ヘッジあり)：為替ヘッジあり  
ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド–AI新時代–(為替ヘッジなし)：為替ヘッジなし
- ◆各ファンドの総称を「ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド–AI新時代–」とします。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

### 投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「特定の業種への集中投資リスク」、「中小型株式への投資リスク」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※「為替ヘッジあり」は、為替ヘッジを行いませんが、影響をすべて排除できるわけではありません。また、為替ヘッジを行なう際、日本円の金利が組入資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

※「為替ヘッジなし」は、為替ヘッジを行なわないので、基準価額は、為替レートの変動の影響を直接受けます。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

## ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド –AI新時代– (為替ヘッジあり／為替ヘッジなし)

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

### ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 (上限)3.24%(税抜3.0%) スイッチング(乗換え)による購入時の申込手数料については、販売会社にお問合わせください。なお、販売会社によっては、スイッチングのお取り扱いを行わない場合があります。	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.2096% (税抜 1.12%)	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
投資対象とする 投資信託証券	年率 0.56268% (税抜 0.521%)	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。
実質的に負担する 運用管理費用	年率 1.77228% (税込) 程度	
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用:

**大和投資信託**

Daiwa Asset Management

商号等

大和証券投資信託委託株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

## ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド -AI新時代- (為替ヘッジあり) 取扱い販売会社

販売会社名 (業態別、50音順) (金融商品取引業者名)	登録番号	加入協会				
		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会	
岡三にいがた証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第169号	○			
おきぎん証券株式会社	金融商品取引業者	沖縄総合事務局長(金商)第1号	○			
島大証券株式会社	金融商品取引業者	北陸財務局長(金商)第6号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			

## ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド -AI新時代- (為替ヘッジなし) 取扱い販売会社

販売会社名 (業態別、50音順) (金融商品取引業者名)	登録番号	加入協会				
		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会	
株式会社池田泉州銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第6号	○	○		
岡三にいがた証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第169号	○			
おきぎん証券株式会社	金融商品取引業者	沖縄総合事務局長(金商)第1号	○			
島大証券株式会社	金融商品取引業者	北陸財務局長(金商)第6号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。